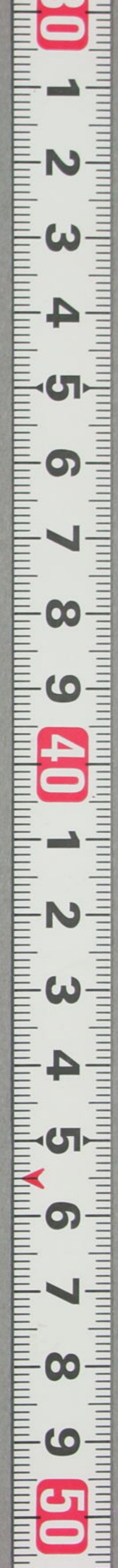


芳林堂
梓

時代鏡
一編

~ 13
3756
16





四十二編上

北加賀見
美談時代



門 へ 13
 3756
 卷 16

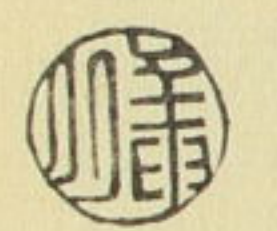
北雪美談
 時代鏡
 春水作
 國貞画
 四十二編
 上冊



以の種を

机辺小客何り。予が草稿をえりて詰りて曰余本傳を聞きたるに
 趣向の苦しむ所小至き。蝶を出して其場と道る。基草
 双紙の春の物ゆ。罕少蝶も佳し。らんが。餘り屢出るる
 ず。抑蝶妖の術といふ所の君羊書の申所見後し。何小因る
 這術の起す所と見え出。たまふと僕竊に苦咲。と知るや
 月の晦日少。掛をえむの帳をえむ。忽然と。多の牙と
 解。留守をほりふの妙術何り。帳と蝶との音相あはし
 然も。冊子ふ。何れは。蝶も。書房が負債をの。の。母
 ためは。

壬申春稿成



為永春水記



○ 妙義山の
賊婦 稻妻



○ 榛名山の賊長
天狗嵐の
魔九郎



つらんとせうが
 あんとして
 山あふ
 ちろべき
 のの
 ちろべき
 のの
 ちろべき
 のの
 ちろべき
 のの

寺七
 田一
 由



ちろべき
 のの
 ちろべき
 のの
 ちろべき
 のの
 ちろべき
 のの

配膳
 ちろべき
 のの
 ちろべき
 のの
 ちろべき
 のの



つぎのひこのちと牛はあ
びんがのちと牛はあ
びんがのちと牛はあ
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて

●そふあふらめまづあびつて
そまつてあふらめまづあびつて
そまつてあふらめまづあびつて
そまつてあふらめまづあびつて
そまつてあふらめまづあびつて
そまつてあふらめまづあびつて
そまつてあふらめまづあびつて
そまつてあふらめまづあびつて

豊豆國画 春水作

風流画半切

越前奉書紙 伊豫奉書紙
縮むる乃乃半切
かたむく一乃半切

狂齋百圖全

狂齋画
すなはち狂齋百圖全
すなはち狂齋百圖全

上野 舟のり
すなはち舟のり
すなはち舟のり

忠臣義士銘々傳
一 猛齋芳虎画
すなはち忠臣義士銘々傳
すなはち忠臣義士銘々傳

あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて

この包
すなはちこの包
すなはちこの包
すなはちこの包
すなはちこの包
すなはちこの包
すなはちこの包
すなはちこの包

あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて
あはれつてあはれつて

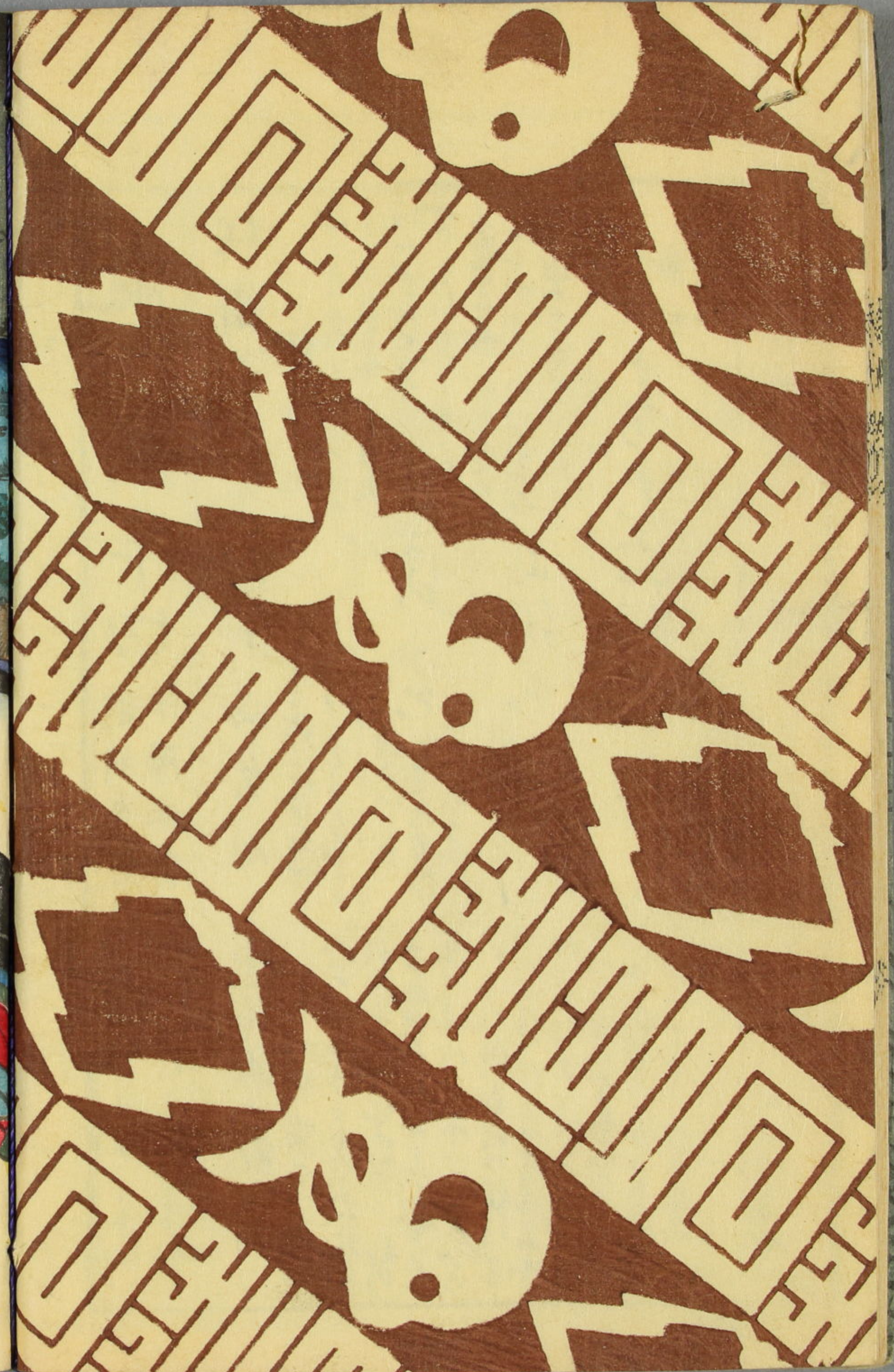
當年 新板 壽六の絵巻

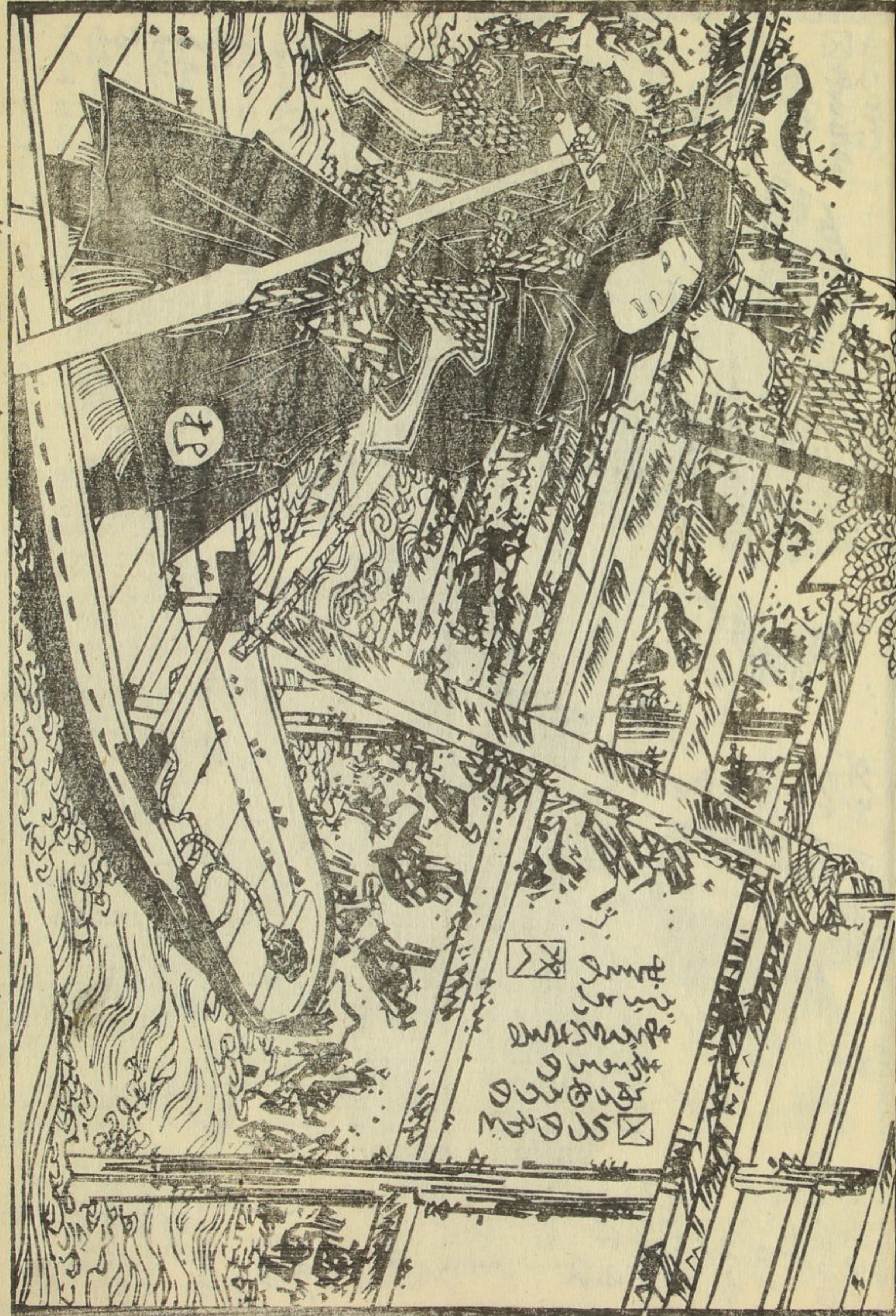
東よき繪
子代紙
所年玉は進物
は好座敷
若林堂板

若林堂板



四十二編下





○ 舟の
 中
 には
 人々
 あり
 舟
 師
 あり



○ 舟の
 中
 には
 人々
 あり
 舟
 師
 あり

○ 舟の
 中
 には
 人々
 あり
 舟
 師
 あり

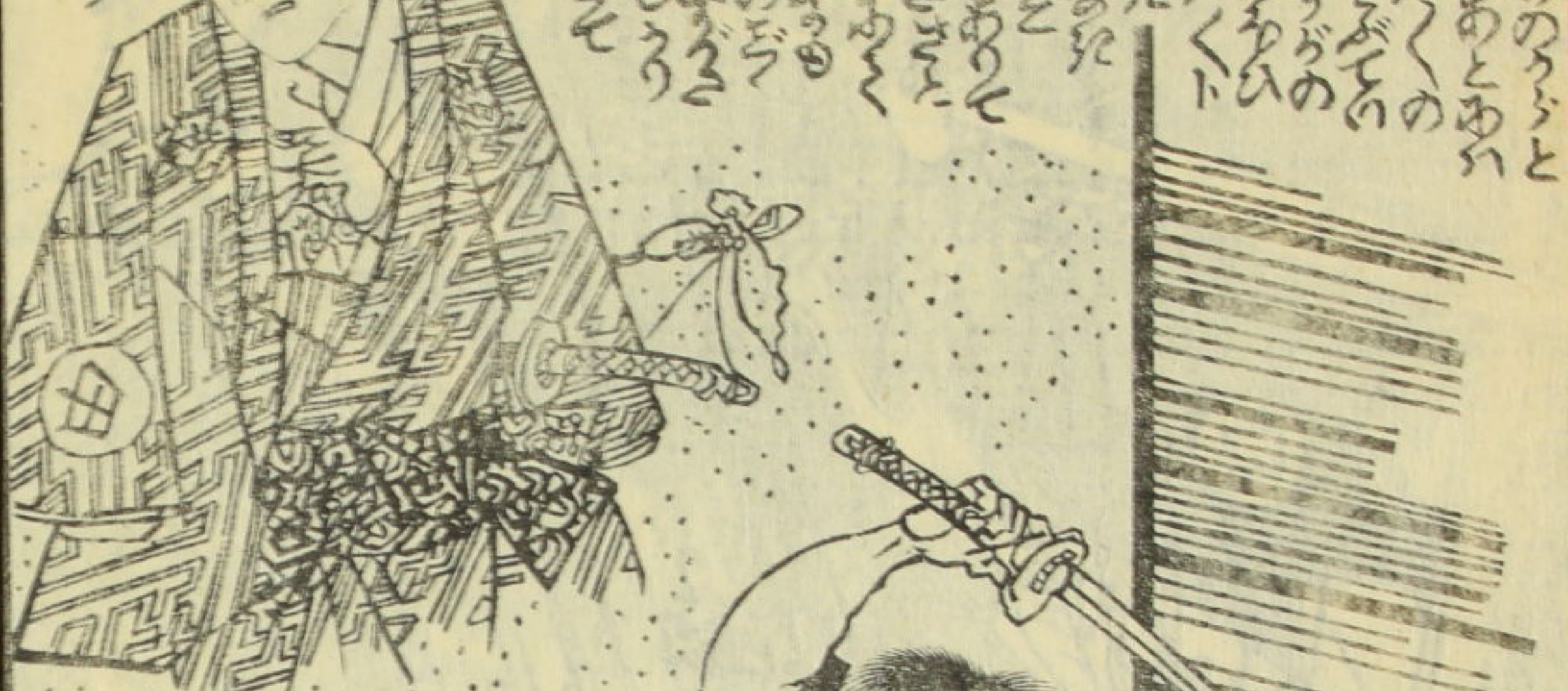
○ 舟の
 中
 には
 人々
 あり
 舟
 師
 あり

ついでにぬけのうらと
あやうきとあとの
ひらめきあはるの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの

あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの

あやうきとあとの

あやうきとあとの



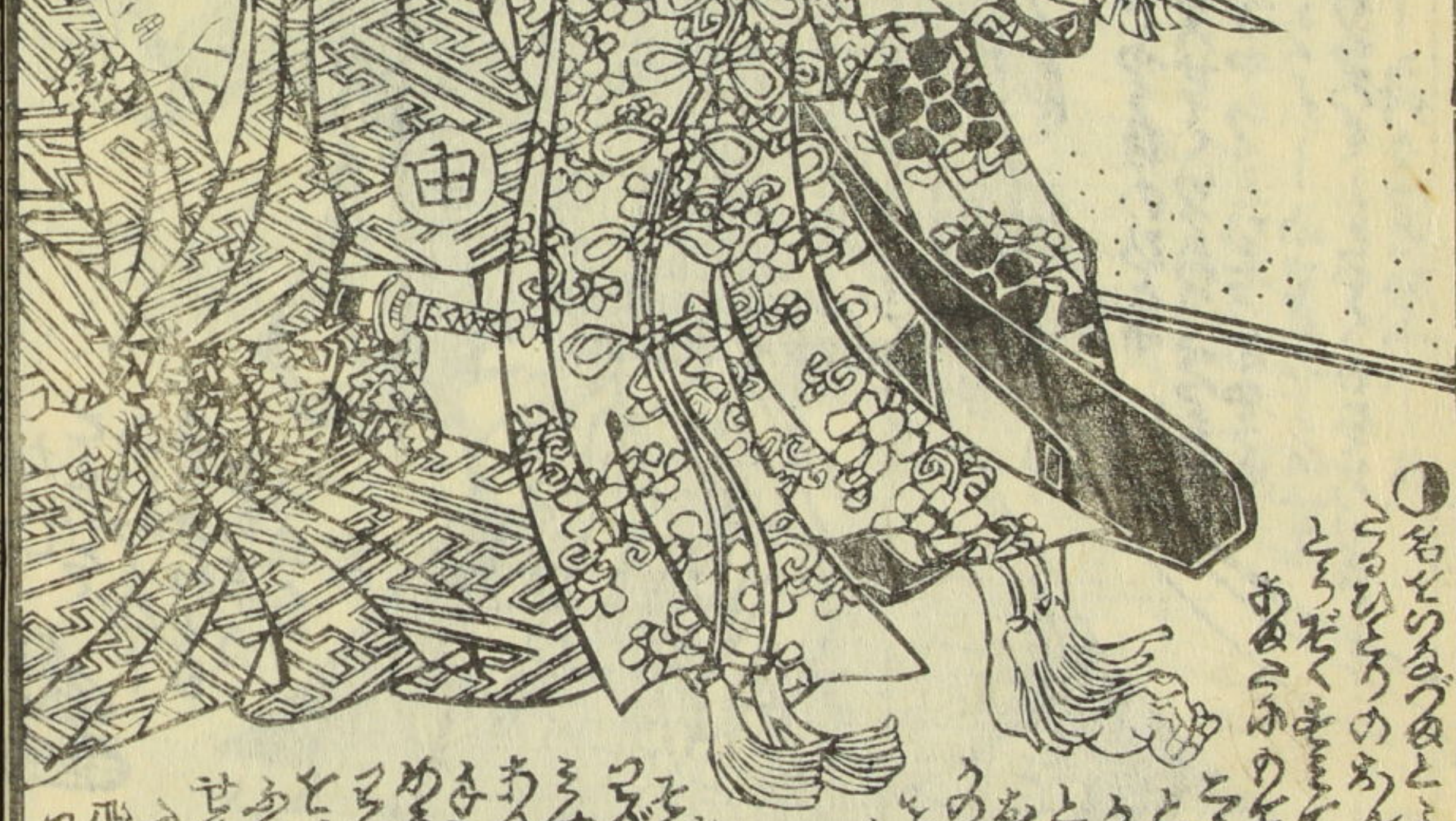
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの

あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの



あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの
あやうきとあとの

あけに 天狗風 魔が 名 目 名 目
さく かく かく かく かく かく
さく かく かく かく かく かく



あけに 天狗風 魔が 名 目 名 目
さく かく かく かく かく かく
さく かく かく かく かく かく

あけに 天狗風 魔が 名 目 名 目
さく かく かく かく かく かく
さく かく かく かく かく かく



あけに 天狗風 魔が 名 目 名 目
さく かく かく かく かく かく
さく かく かく かく かく かく

四

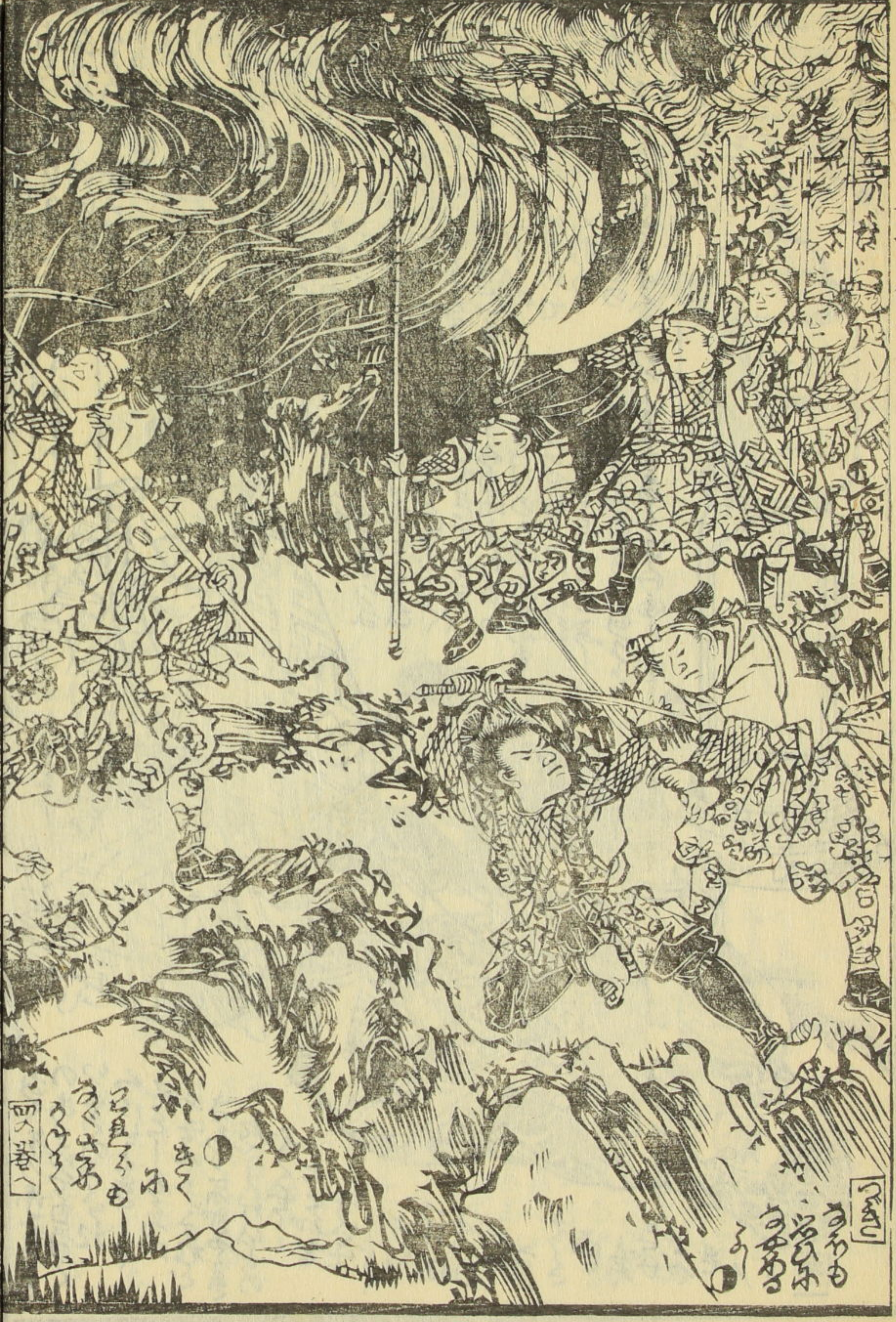
三の巻
 せんまも
 むつろが
 をまじさたふ
 このまふと
 こまご各一
 そのまふり
 りるつぬどのふ
 めぐりあふた
 あつらさうむま
 あらんこふし
 めざれとこも
 あれまこま
 あとまこま
 むのころあま
 うまこま
 らがそのま

○ 這処と次の画
 魔九郎が物語
 小合せんま



このま
 むつろが
 あつらさうむま
 むのころあま
 うまこま
 らがそのま

時七四二

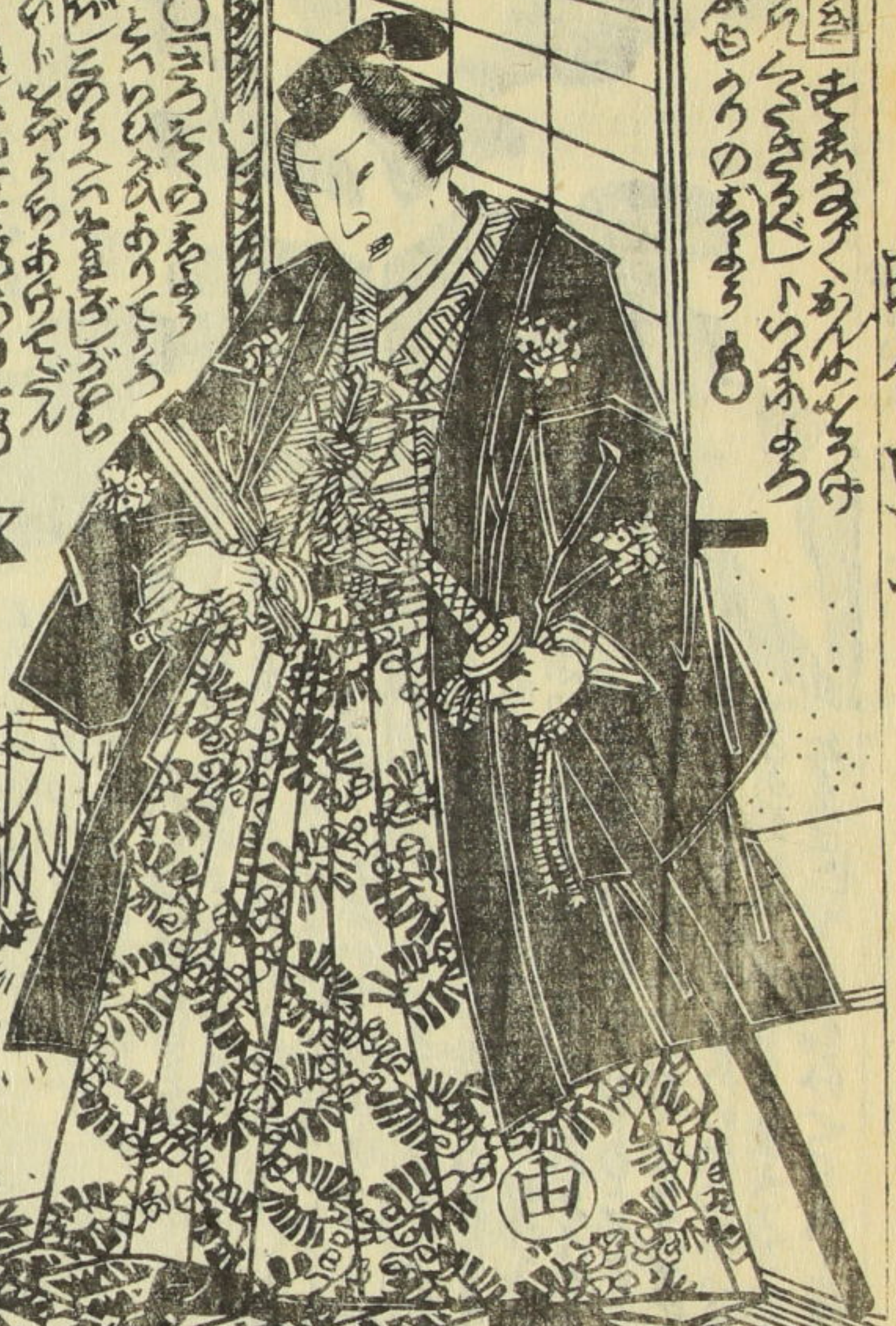


このま
 むつろが
 あつらさうむま
 むのころあま
 うまこま
 らがそのま

時七四二

十五

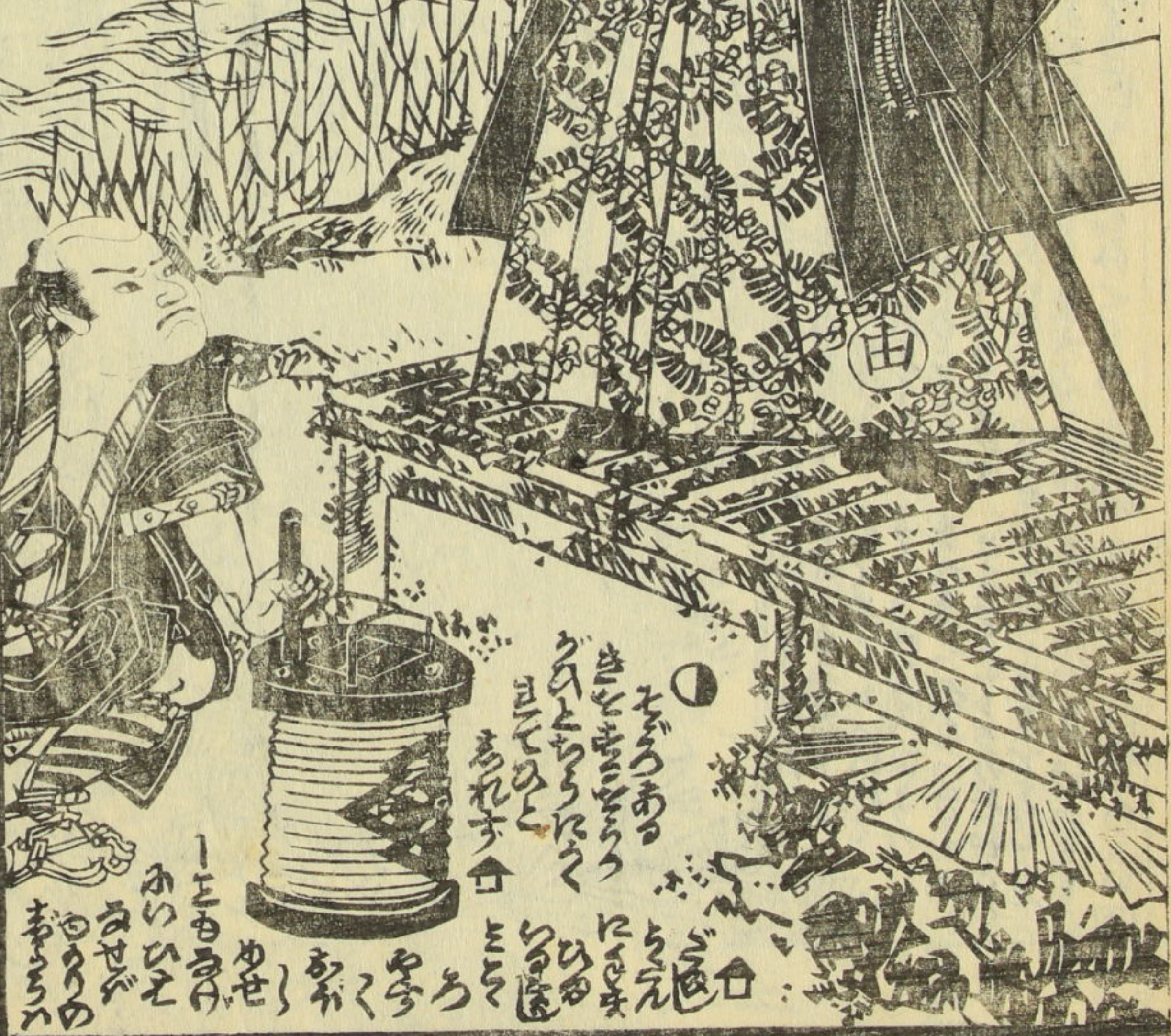
あつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつち



あつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつち



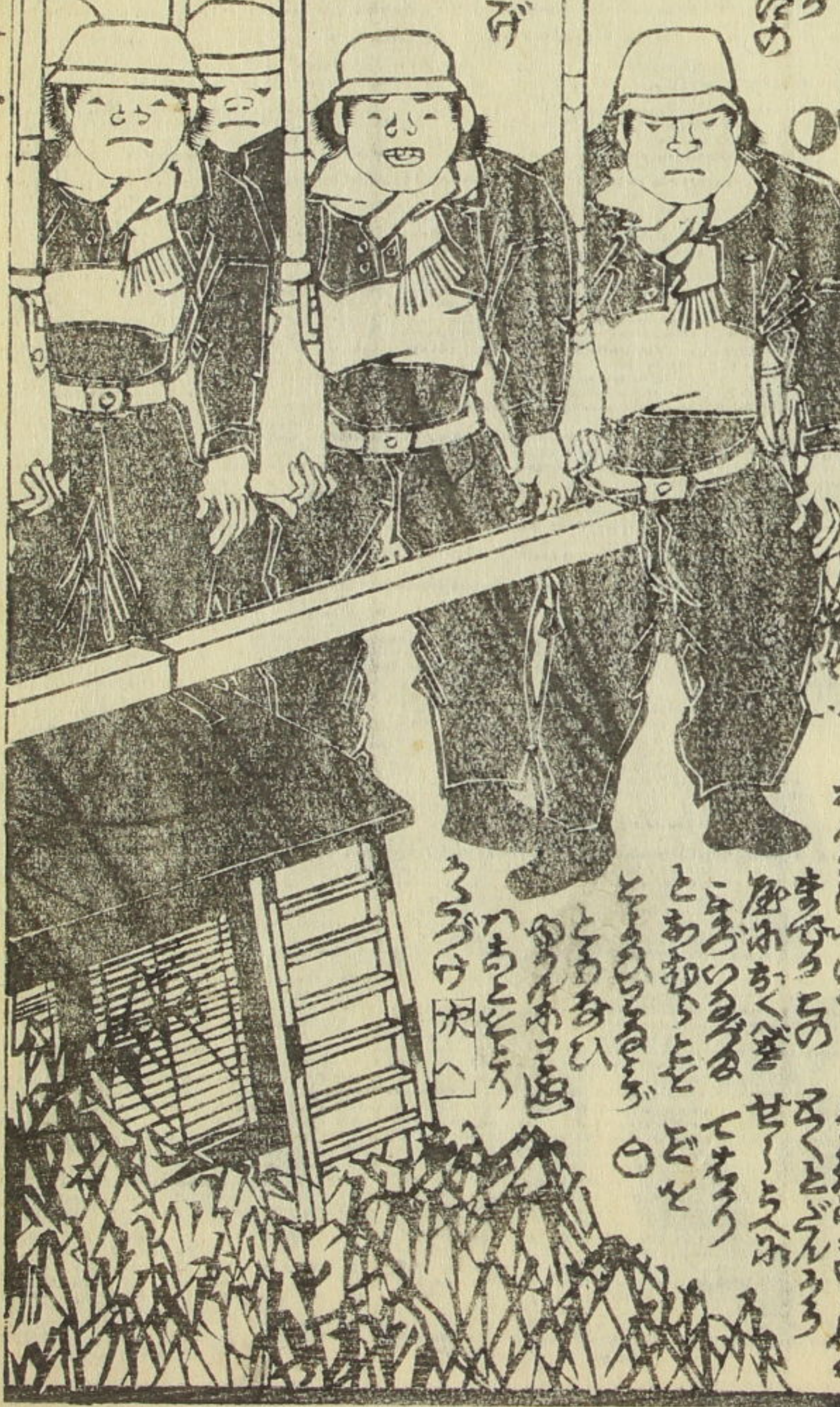
あつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつち

あつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつち



あつちのあつちのあつち
あつちのあつちのあつち



入金... 大色金三朱... 小色金一朱... 銀一匁... 弁一ひりをおぎまひ... せんせのやますめ... かねがきまのちやの入... つひにわひて... 下谷... 深増氏製

朝牛肉丸... 大色金三朱... 小色金一朱... 銀一匁... 弁一ひりをおぎまひ... せんせのやますめ... かねがきまのちやの入... つひにわひて... 下谷... 深増氏製



為永春水作 歌川豊国画

明治四年辛未新年刺目録

北雪 時代加賀實 四十一編 為永春水作 歌川國貞画

雑談 兩夜質庫 六編 為永春水作 一陽齋豊国画 七編 門人 國久画

池園の語 初編 庭訓武藏鏡 應賀作 六編 揃 歌川國貞画

地本草紙問屋 若林堂 芝神明前 若狹屋與市梓

